## ばい煙発生施設の構造及び使用の方法

工場又は事業場における施設番号												
名 称	及	C	Ķ	型	云	Ţ						
設 置	年	月		日								
着手	予 定	年	月	日								
供用	開始	予	定	年	月	日						
伝	熱	熱 面 積(㎡)										
况	料の処	∤の処理能力(kg/h)										
模電流溶	容解(kA	解(kA)又はポンプの動力(kW)										
燃料	の燃焼	燃焼量(0/h又はkg/h)										
使用状态	<i>I</i> -1-	の 使 用 〔		時 間 数	及 て 等	ド	時~ 回/日	時	時間/回 回/日	時~ 回/E	時 ]	時間/回 回/日
		季節変動の有無										
	種				類							
原材料	使	使 用 割 合										
	1 目	1日の使用量 (t/日)										
	種				類							
	燃料	燃料中の成分割合 (%)					灰分 いおう分			灰分 いおう分		
燃料		発熱量(kcal/kg)										
		1 日 の 使 用 量 (Q/日又はkg/日)										
	混	焼	4	削	合							
参	考		事		:	項						

## 備考

- 1 燃焼中の成分割合(%)の欄の記載に当たっては、重量比%又は容量比%の別を明らかにすること。
- 2 発熱量 (kcal/kg) の欄の記載に当たっては、高位 (総) 発熱量又は低位発熱量 の別を明らかにすること。

## ばい煙の処理の方法

事 業	場にお	を設の工場 ける施設							
処理に係るばい煙発生施設の工場又は 事業場における施設番号									
ばい煙	処理施設の	)種類・名称・							
設	置年	月 日							
着 手	予 定	年 月 日							
使 用	開始予	定年月日							
Lu ri	60 TH 46 4	排 気 型	式	自然 •	押込	• 誘引	自然 •	押込	• 誘引
	処理能力	風	量	Nm3/分 使用水量		mmAq ℓ/分	Nm3/分 使用水量		mmAq ℓ/分
□ 処 <del>□</del> 理 □	ばい	煙の種類							
の   方		処 理 (PPm又はmg	前 /m3)						
法ば	ばい煙の濃度	処 理							
		(PPm又はmg 捕集効率(							
煙 突	そ 又 は	地上からの高る	(m)		<u> </u>				
フードの高さ 頭 部 口 径 (m)									
114	「おっ見	最 大(							
排出ガス量 通 常 (Nm3/			(Nm3/h)						
排 出 ガ ス 温 度									
最 大 (m/s)									
排出ガス速度 -		通 常 (m/s)							
参	考	事	項						
添付書類	1	工場又は事業場及びその付近の見取図							
	<b>-</b> 類 2	ばい煙発生施設及びばい煙処理施設の設置場所を示す図面							
	3	ばい煙の発生及びばい煙の処理に係る操業の系統の概要を説明する書類							

## 備考

- 1 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 2 ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設については、参考事項の欄に一行中程中の排出量の変動の状況を記載すること。